



きくがわ 社協だより

No.94
2012年
12月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

「きらっと光ってる 高校生パワー」



菊川市赤土の社会福祉法人Mネット東遠の壁画。常葉学園菊川高等学校
美術デザイン科の生徒さんがボランティアとして描き上げました。

菊川市内の高等学校では、福祉の授業選択を通したりクラブ活動を通して、また社会福祉協議会をはじめ、様々な機関・団体から届くボランティア募集に対して、生徒の皆さんが福祉・ボランティア活動に参加しています。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会
〒439-0019 静岡県菊川市半済1865 (プラザけやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202
Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

「紹介します！」 僕・私たちのボランティア活動」

高校生編

静岡県立小笠高等学校 福祉・保育・生活系選択の皆さん、菊川南陵高等学校 ボランティアクラブの皆さん、常葉学園菊川高等学校 生徒会長、高校生ボランティアグループプーさんの皆さんにお話を伺いました。

◆小笠高校

小笠高校ではどのような福祉・ボランティア活動への取り組みをしていますか？

松下 3年生は授業の中で、社会福祉実習を週4回やっています。実践的な実習で、体位変換や食事介助を行っています。デイサービスや草笛の会、保育園にも行き、実習をしています。

西郷 土曜日や日曜日には、おもちゃ図書館や七重会(横地区の宅配給食)のお手伝いに行きます。

あなた自身はどのような福祉・ボランティア活動をしていますか？

松下 自宅の近所にある老人ホームへ、夏休みは毎週ボランティアに行きました。私は介護福祉士を目指していて、最初は福祉用具を調べるために行ったのですが、ボランティアを続ける中で、授業では学べないことを現場で学ぶことができました。

西郷 私も介護職について学んでいます。二ヶ月に1回、七重会に行っています。配達にも同行します。将来、在宅介護で訪問して食事を作る機会があった時に、参考にしたいと思っています。

活動をすることで、印象に残るエピソードなどはありますか？

西郷 「来てくれて嬉しかったよ。また来てね。」と言われると、とても嬉しい



西郷沙也伽さん 松下明日香さん

です。
松下 帰り際に手作りのかごをくれたり、涙を流して感謝してくださる人もいて、その時は私たちも涙が出ました。

名前を憶えてくれるのも嬉しいことです。保育園では、名札がなくても名前を呼んでくれる子どもたちがいて嬉しかったです。

西郷 行ったばかりだと緊張するのですが、利用者の方が「一緒にお話をしよう。」と言ってくれたりして緊張をほぐしてくれます。

松下 お年寄りはいろいろな話をしてくれます。言葉づかいや話を聴くなどのコミュニケーションを学びました。

同世代の皆さんに、メッセージをお願いします。

松下 福祉は老人と思われがちですが、福祉にはいろいろな種類があります。福祉は幅広いということを知ってほしいです。福祉という敬遠されがちだと思いますが、偏ったイメージを持たないで、先ずは参加して触れ合ってみたらどうでしょうか。

西郷 ボランティアや福祉活動をする、幅広い年代の方と触れ合ったり交流することができると、年代に合わせたコミュニケーションの力がつかます。

松下 常識が身について、社会に出ている感じがします。

◆南陵高校

南陵高校ではどのような福祉・ボランティア活動への取り組みをしていますか？

中嶋 みなみ保育園へ行っています。

鈴木 子どもの相手や土木作業(網戸直しや砂利敷き等)をボランティア部として行っています。

花城 虹の架け橋に行って小学生や中学生に勉強を教えたり、一緒に遊んだりしています。個人的に自治会の行事を手伝っています。人が少ないので団地の管理人が呼びかけてくれます。

川島 校内清掃も放課後行っています。

全員 生徒会と一緒に保育園の所の交差点で交通指導とあいさつ運動をしています。

活動をする中で、印象に残るエピソードなどはありますか？

りますか？

花城 虹の架け橋に行く時、日本語がうまく通じなくて意思の疎通が出来ず、ジェスチャーで表現して大変でした。

中嶋 みなみ保育園のお泊まり保育に参加して、夜テントの中で泊まったことです。

花城 はじめは、小さい子どもとの接し方が難しかったですね。

鈴木 介護職の夢を持っていたけれど、保育園に行くと園児と接する中で、僕は保育士になりたいというもう一つの夢を見つけたことができました。

川島 4人でけやきに行つて「真夏のサンタクロースになる」の企画でボランティアに参加しました。障がいを持った人達と一緒にシャボン玉を作って遊んだり、お菓子を作つて「高齢者サロン」や「学童保育」へ行つて僕たちの作ったお菓子を手渡しました。皆さんにとっても喜んでもらえて、やさしい言葉も掛けてもらって嬉しかったです。

同世代の皆さんに、メッセージをお願いします。

中嶋 保育園の職員や地域の人たちと顔見知りになり楽しいです。今度は老人ホームや他の施設にも訪問してみたいと思います。

花城 以前より人にやさしくしようとする気持ちが持てるようになりました。

鈴木 保育園でボランティアをするようになって、保育士になろうという夢を見つけた事ができました。

花城 他校の生徒との出会いもあり、話もでき友達が増えてうれしいです。

中嶋・花城 近隣の保、幼、小、中学校の運動会等の手伝いをこれからやってみたいです。

川島 男子部員ばかりなので女子にも入部してもらい一緒に活動できたらいいなと思います。

全員 ボランティアをやっているといろんな人と出会える場が増えて楽しいです。



中嶋将希さん 川島佳明さん
花城海斗さん 鈴木稔さん

常葉学園菊川高校ではどのような福祉・ボランティア活動への取り組みをしていますか？

増田 2つの取り組みがあります。1つは「クリーン作戦」と言って、校内や校外を生徒会20名と手伝ってくれる生徒や、部活動中の生徒と一緒に、掃除に回っています。毎月1回水曜日の夕方、菊川駅周辺などのゴミを拾っています。朝も陸上部やソフトボール部の生徒などがゴミ拾いをしています。

もう1つは「エコキャップ運動」です。エコキャップを集めて、ワクチンに換えるボランティア活動をしています。クラス毎に集めたペットボトルの蓋を、毎週金曜日に生徒会が回収し、業者に渡しています。私自身も生徒会長として、この2つの活動に協力できるように気をつけています。

活動をする中で、印象に残るエピソードなどはありますか？

増田 クリーン作戦は校外に行くので、地域の人たちに会うと「ありがと。」と言われることがあり、やってよかったなあと思います。生徒みんながそう思っていると思います。それで、この活動が続いているのではないかと思います。

「ゴミはたくさんあります。お菓子の袋を見ると、うちの生徒が捨てたのかなあと思って寂しい気持ちになります。」「ゴミ拾いを続けることで、ゴミを捨てない意識を広めていければよいと思います。」

同世代の皆さんに、メッセージをお願いします。

増田 私たちがボランティア活動をするることによって、周りの方が喜んでくれることが多いと思うので、高校生の役割としてできることだけでも、私たちができたらいいなあと思います。みんなのでやりたいです。

○社会福祉法人Mネット

東遠の壁画制作について、美術デザイン科の生徒さんにお話を伺いました。

・今年3月に、卒業した先



増田美希さん

輩も一緒に10名くらいで描きました。

下絵をペンで描いて、その上をペンキで塗りました。

・3日間で完成しました。

・とても寒かったですが、楽しかったです。

◆プーさん

プーさんではどんな活動をしていますか？

松下 夏休みに児童館の夏祭りでボーリングコーナーを担当しました。今は障がいのある子と行うクルスマス会に向けての計画準備を進めています。企画に向けて、月に1回集まって、遊びを考えたり景品を作ったり、準備や計画をしています。

プーさんの活動以外にも、学校やその他で福祉活動やボランティア活動をしていますか？

村松 中学生の頃、東遠学園に行きました。

松下 気が付いたらボランティア活動に参加していた感じです。児童館の託児や幼稚園に行つて小さな子と遊んだり、「ゴミ拾いなど」をしています。

森下 ボランティア活動には小学6年生位から参加しています。保育園に行つて保育士さんの手伝いや小さな子と遊んだり児童館で託児をしました。

プーさんに入ろうと思ったきっかけは？

森下 小さい子と遊ぶことが好きで保育園とかで活動していたけど、プーさんに入ったら活動の幅が広がるかなと思いました。いろいろな人と、障がい者や外国の方と接することが出来るかなと。

松下 何もやらないよりやろう。自分にプラスになるかなと思いました。

印象に残っている出来事、プラスになったこと、成長できたことなどありますか？

松下 老人ホームや障がい者の施設に行き、高齢者や障がい者と今まで接する機会が無かったけど、「こんなこともできるんだ」と偏見も無くなり、学ぶことがたくさんありました。

森下 児童館の託児をやった時に、お母さんと離れた子がすごく泣いていました。最初は全然話さなかったけどだんだん話すようになり、「絵本読んで」と頼んでくれたり、笑顔になりうれしかったです。

同世代のみなさんにメッセージはありますか？

森下 学校にいとと触れ合えない人と触れ合えるし、そのことで学ぶことも多いです。大変なことも多いですが楽しいことも多いです。障がい者とふれあうボランティアで「出来るんだろっか？」と思つたけど、料理を一緒にやりました。自分と「何も変わらない」と思いました。

松下 いろいろな人と触れ合つて、自分の価値観が変わり、視野も広がります。少しの力でも役に立ってます。自分も楽しいです。だからいろいろな人にボランティアをしてほしいです。最初は障がい者の方、怖いかなど思つたけど優しくつたし、自分と全然変わらなれないと思ひました。

村松 最初はめんどくさいと思うかもしれないけど、やっていくうちにもしろさがわかってきます。



松下愛里さん 村松佑香さん 森下旭さん

高校生が様々な福祉・ボランティア活動を行つているのがわかります。活動から「学校では学べない学びがたくさんある」「夢が出来る」「いろんな人と出会い、触れ合える」など、自分にプラスになると感じている。また、地域の方や活動先から「ありがと。」という言葉を掛けてもらう、喜んでもらうことで、自分も人にやさしくしようとする気持ちが持てる様になる。ボランティアって、お互い様、「してあげている」のではなく自分にも掛け替えのないものが返ってくる。活動を通しての気付きを大切に、これから育てて行つてほしいと思います。

笑顔、輝いてます ー第17回ー

『皆が同じ人として、協力し助け合ういきいきとした菊川市であってほしい』

Q. ろうあ部のみなさんに福祉教育講師として、市内の学校に出向いていただいています子ども達にどのようなことを教えているのでしょうか？

A. 一つ目は講義で、聞こえないことについてお話しています。聞こえなくて不便なことや生活面で困ること、情報保障についてお話しています。二つ目は手話指導です。あいさつの手話や時間があれば子ども達の名前を手話で覚えてもらっています。例えばおはよう、こんにち、こんばんは、ありがとう、よろしくお願いします、さようなら等です。災害時に必要な言葉を手話で少し覚えてもらった学校もありました。三つ目は伝言ゲームです。果物、動物等を手振り身振りで伝えたり、手話カルタをやる時もあります。

Q. 子ども達の様子や反応はどうか？

A. 講義はきちんと聞いていて質問も多くありました。時間を過ぎてしまうほどでしたが手話については子ども達の覚えがよく、のみ込みが速くてびっくりです。遊びの気持ちではなくて手話を覚えたいという風に見えました。伝言ゲームの時は、来年の干支をやりましたが想像力がすごく特徴を捉えて身体で表現できました。代表の子にヘビの絵を見せてそれをグループの友達に伝えていきました。それぞれ違って最後はヘビと象の答えになったグループがあり楽しく出来ました。

伝言ゲームの時は、とても積極的で校長先生や担任の先生にも参加していただいて大変盛り上がりしました。

Q. 障がいのことや生活上のことで、子どもたちや地域の方たちに伝えたいことや、知っておいてほしいことはありますか？

A. 聞こえない事は外見だけでは分かりにくいです。誤解なく正しい理解をしてほしいと思います。災害の時に情報が入りにくい。聞こえない人が一緒にいる時には情報をちゃんと保障しなければと理解していただきたいです。日常生活の中で自転車の前を人が歩いていてベルを鳴らしても振りかえらない時は、もしかしたらその方は聞こえない人かもしれません。その時は横を走り去るのではなく自転車から降りてその人の横を歩いてほしいと思います。

この前の学校では災害時の避難所などで必要な手話を教えました。一般の人にも理解してほしいです。（例えば危険、助けて、大丈夫、逃げる等です。）

Q. 誰もが住みやすい地域を目指して、市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

A. 菊川市身体障害者福祉会ろうあ部として様々な活動をしています。市主催の手話奉仕員養成講座の協力、文化祭出展、手話サークル会員として活動しています。災害時、避難先での情報が十分得られないことが非常に不安であることを皆さんに知っていただきたいです。12月2日には手話通訳付きの避難訓練に参加します。市民の皆さんに理解していただきたいです。聞こえない私たちにとっては、「情報、コミュニケーション保障」が十分でなく様々な面で不便を感じていることを知ってほしいです。

これからも障がい者も健常者もお互い協力し、助け合っていける菊川市であってほしいです。そして私たちの「言語」手話を理解して学んでいただけたらと思います。



三倉あい子さん（東横地） 藤原友子さん（緑が丘）

不登校・軽度発達障害支援校

1 静岡県教育委員会指定校 「静岡高等学園」

「静岡高等学園」は、特別支援教育を推進し、その子の個性として支援するクラスがあります。子ども達は、発達に弱さや困難があると、本来持っている力が十分発揮できないことがあります。それを援助するために五感に向けてたくさんの働きかけをしたり、学びを通して子ども達自身に楽しい経験と「やってできた」自信や達成感をひとつひとつ積み重ねていきます。人と比較するのではなく、「自分にとって何が一番良いのか」をゆっくり考えながら歩んでいきます。

入試日：平成25年1月25日(受付1月8日～1月18日)

対 象：中学校卒業以上(新生・転入生・編入生)

資 格：高等学校卒業・パソコン検定・漢字検定・ペン習字検定等の各種検定取得

住所 菊川市半済(菊川駅から徒歩5分) TEL0537-35-6513

E-Mail : info@shizuokakokusaigakuen.net

HP : <http://www.shizuokakokusaigakuen.net/>

学園長 進士友紀子



▲静岡高等学園全景



▲ウッドバーニング制作

2 多機能型福祉サービス 「ジョブステーションしずおか」

「人として豊かに生きる」「地域で暮らす」という理念のもとに、一人ひとりに合ったプログラムを作成し、丁寧に支援しています。

①放課後等ディサービス事業所

②就労移行支援事業所

③就労継続支援B型事業所

住所 菊川市仲島2-5-2 TEL0537-36-6662

HP : <http://www6.shizuokanet.ne.jp/shinji/index.html>

Mail : js@o-the.co.jp

管理者 進士友紀子



▲親睦会



▲大学体験見学

ご寄付ありがとうございました(9月～11月)

心温まるお心は、社会福祉事業に有効活用させていただきます。

- ◆菊川市仏教会 様 ◆初心 様 ◆萌木の会 様(雑巾寄贈)
- ◆朗読録音ボランティアグループわたげ 様
- ◆明るい社会づくり運動菊川地区協議会 様(タオル寄贈)
- ◆マックスバリュ東海(株) 様(車椅子寄贈)

第6回 身体障害者西部ブロック会 グラウンドゴルフ交流会が開催されました



一打に歓声も!

11月10日(土)に菊川市尾花運動公園を会場に御前崎市、掛川市、袋井市、磐田市、湖西市、菊川市から131名程の身体障害者福祉会の方々が参加され、いい汗を流すことが出来ました。菊川市内からは19名の会員(男性16名・女性3名)が参加し、日頃の練習の成果を発揮されました。

交流会結果です。(敬称略)

男性の部

優勝	菊川市	八木	省
準優勝	磐田市	鈴木	康夫
三位	掛川市	井垣	三喜男
七位	菊川市	松村	秋夫
十位	菊川市	赤堀	正敏

女性の部

優勝	御前崎市	鈴木	朝江
準優勝	磐田市	村松	ちゑ子
三位	磐田市	荒川	和子

市老人クラブ連合会芸能祭が開催されました

11月21日(水)に中央公民館多目的ホールに於いて芸能祭が盛大に開催されました。約250名の会員の皆さんが集い充実した一日を過ごすことが出来ました。ステージ上では歌(カラオケ)や体操、舞踊等、日頃の練習の成果を披露される皆さんに温かい声援が送られました。



熱唱する会員



息もぴったりの演技

「ひきこもり・不登校問題への家族支援セミナー」を開催しました



講師の三森重則氏

11月24日(土)に中央公民館に於いて「ひきこもり支援の実際(相談、訪問、居場所、家族支援)について」と題しましてNPO法人サンフォレスト代表、ひきこもり支援相談士の三森重則氏をお招きしてご講演をいただきました。

ひきこもりの現状・支援のあり方について詳しくお話しをいただき、65名の参加者からは「事例を通してわかりやすく説明していただき、聞きやすく勉強になった」と多くの感想を頂きました。

後半の質疑応答では皆さんから多くの質問をいただき三森氏からご回答をいただきました。

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つのわ)



「キャラバンメイト」

あなたはオレンジリング(ブレスレット)を見たことがありますか?または持っていますか?オレンジリングは「認知症サポーター養成講座」の受講者に渡されます。この講座は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を暖かく見守る応援者を養成するために開催されます。この講座の講師を務めているのがキャラバンメイトです。キャラバンメイトとは、県等が主催する養成講座を受講した方で、高齢者施設で働く方、介護の仕事をする方などで結成され、認知症に対する正しい知識と具体的な

対応方法を市民に伝える活動をしているボランティアです。菊川市では17名のキャラバンメイトが活動しています。

菊川市ではキャラバンメイトによる出前講座が実施されています。皆さんの会合や勉強会などに御利用ください。

問合せ先 菊川市長寿介護課高齢者福祉係 ☎37-1254

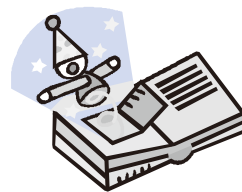
ボランティアセンター ☎35-6385

「ボランティアグループから～水ようおはなし会～」

菊川文庫にて絵本の読み聞かせをしています。小さなお子さん、幼稚園帰りの園児、親子はもちろん、読書や勉強にちょっと一息つきたい学生・大人の方も、ボランティアによる絵本の読み聞かせに耳を傾けてみませんか?

日 時 毎週水曜日 15:00から

会 場 菊川文庫



第35回静岡県ボランティア研究集会

日 時 平成25年2月10日(日) 10:00～16:45

会 場 富士市文化会館ロゼシアター 中ホール

内 容 基調講演「だから無理」より「じゃあどうする」のほうが面白い

講 師 大胡田誠氏(全盲で司法試験に合格した日本で3人目の弁護士)

分科会 第1: 踏み出そう! はじめの一步

第2: ボランティア活動発展のために

第3: 生きづらさを抱える子どもたちに希望を

～大震災・原発事故・いじめ・不登校・貧困・障がい……～

第4: あなたの心つながります

第5: 映画とお話「普通に生きる～自立をめざして～」

第6: あなたにも出来る脱貧困サポート～フードバンクってなに?

第7: 深めよう! みんなでつながる地域の絆・地域の輪

第8: 災害ボランティアの今後の活動～私たちができること～

定 員 350名

参加費 一般1,000円、学生500円

申 込 所定の申込書に必要事項を記入の上、申込み

申込書は菊川社会福祉協議会窓口、又はボランティアセンターにあります。

締切り 平成25年1月21日(月) 但し定員になり次第締め切り

求むボランティアさん

問合せ先

ボランティアセンター ☎35-6385

活動内容 公共施設等の点検活動
(段差やスロープの有無など)

活動日時 毎月第4土曜日 午前中

募集対象 一般

※基本的には、ボランティアグループの活動に参加します。



活動内容 若者によるボランティア活動

活動日時 不定期

募集対象 18歳から35歳の男女

※基本的には、ボランティアグループの活動に参加します。



ご利用ください～菊川市社会福祉協議会ボランティアセンター土日開所～

1月のボランティアセンター土日開所日は、12日(土)、20日(日)です。

ボランティア相談 月～金曜日 8:15～17:00 プラザけやき ☎35-6385

参加者募集 各種事業

～ひきこもりについて考えてみませんか～家族や支援者のための学習会を開催します

- 主催** 菊川市社会福祉協議会
菊川市におけるひきこもり問題支援検討委員会
- 後援** 全国ひきこもりK H J親の会 静岡県 「いっぶく会」
- 開催日および内容** (1) 平成25年1月21日(月)
「根本にある家族文化～迷う家族 家族に何が起こっているのか～」
(講師) S C Sカウンセリング研究所カウンセラー 榎田宏子氏
- (2) 平成25年2月18日(月)
「当事者と向き合う～子どもとどう向き合うか 正しい関わり方～」
(講師) ひきこもり家族カウンセラー 高橋晋氏
- 開催時間** 13:00～15:00(受付12:45～)
- 会場** プラザけやき 乳幼児健診室
- 参加費** 無料
- 定員** 各30名(先着順)
- 申込・問合せ先** 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係
☎0537-35-3724 FAX0537-35-3202
※どちらか1回の参加も可能です。

急募 菊川児童館「小中学生将棋クラブ」ボランティア募集

【小学生に将棋の面白さを教えてくれませんか】

- 対象** ・小学生に将棋の基本と対局をしていただける方
・将棋を趣味でされている方
- 活動日** 毎月第2土曜日(1月12日・2月9日・3月9日)
- 時間** 9:30(低学年対象)
10:30(高学年対象)
- 問合せ** 菊川児童館(プラザけやき2階) ☎37-1135



精神障がい者に寄り添う際の「傾聴力」養成講座

- 日時** 平成25年1月20日(日) 10:30～15:30
- 会場** プラザけやき 201会議室
- 内容** 講演「精神障がいの方への関わり方」
演習・ロールプレイ「精神障がいの方への関わり方の実際と演習」
- 講師** 特定非営利活動法人ホールファミリーケア協会
- 定員** 40名(先着順)
- 申込方法** 参加申込書に必要事項をご記入の上、1月11日(金)までに申込書持参もしくはFAXにてお申し込みください。申込書は社協窓口にてお受け取り頂くか、社協ホームページから印刷してください。
- 申込・問合せ先** 菊川市社会福祉協議会
☎35-3724 FAX35-3202

相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

会場 プラザけやき

心配ごと相談

日時 1月4日(金) 9:00～12:00

1月15日(火) 13:00～16:00

会場 プラザけやき

日時 1月7日(月) 13:00～16:00

1月21日(月) 9:00～12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 1月4日(金) 18:00～21:00
(受付20:00まで) ※女性のための相談日
1月20日(日) 9:00～12:00
(受付11:00まで)

会場 プラザけやき
※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談

日時 1月7日(月) 13:00～16:00
1月21日(月) 13:00～16:00

会場 菊川児童館(プラザけやき2階)

予約電話 090-1476-3233